

園長	東役職者	西役職者	南役職者	記録

令和6年度 第51回 地域運営推進会議 録

- 開催日 : 令和7年1月16日
- 開催場所 : サテライト大会議室
- 時間 : 16:00～16:40
- 進行 : 木崎雄也
- 記録 : 北山恵理子

○ 出席者 :	水沢宜史	高木健太郎	木崎雄也	鈴木宏輔	北山恵理子
(順不同、敬称略)	滝澤真美子	山崎寿則			
計7名					

○ 議事内容

1. 入居状況報告

報告者：高木主任支援相談員

・別紙参照

2. レクリエーションの様子

報告者：鈴木介護副主任

・スライドを使用動画も交えて報告する。

(鈴木介護副主任) 11月は中川貞子様が誕生月で当日ご家族様の面会があり、ご家族と一緒に写真撮影を行い、当園、ご家族よりプレゼントを頂きゲスト様ご家族様共に大変喜ばれる。

(木崎介護副主任) 東ユニット竹田瑞枝様が11月個別レクへ参加し六花亭で食事とドライブを楽しまれる。

(滝沢看護副主任) 西ユニット佐藤孝一様11月個別レクへ参加し以前函館ドックに勤めていた為車窓より見学する。「ここは、何の場所で何をする所だ」と生き生きと説明されていた。ご本人様の強い希望で、ラーメンを食べられ、「熱くてうまい」と最後はどんぶりを両手で持ち汁を飲みほし、大満足だったととても喜ばれていた。当施設でもラーメンは出るが、できたての熱いラーメンを食べれたことが一番良かったとの感想ある。今年度の個別外出は終了となる。

- ・11月西ユニットレクはトントン相撲を行う。ゲスト様の若い頃活躍していた力士の名前を選んでもらい取組んで頂いた。のこった、の掛け声と共に棒で台を叩き、大変盛り上がったとの事。
- ・11月南ユニットレクはフーセンバレーを行う。飛んできた風船をどうにか打ち返そうと、目で追い、手を動かし、普段声の小さいゲスト様が、普段より大きな声を出したり、普段腕の上がりにくいゲスト様が、腕を動かそうとし、リハビリの一環として行えた。
- ・11月東ユニットレクはカラオケを行う。東ユニとのゲスト様は歌が好きな方が多く、最初は照れて

唄わなかった方も他ゲスト様の歌に合わせて唄い出し、昭和歌謡、童謡を楽しまれた。

サテライトにはカラオケの機械がない為、デイサービスより借りた本格的な機械で行えた事も良かった。

・12月は各ユニットでクリスマスの飾り付けを行う。ツリーは職員が組み立てを行い、各ゲスト様に飾り付けを行って頂き季節感を味わって頂いた。

・12月はレク係の職員が企画した合同レククリスマス会が行われ、全ゲスト様参加される。

ケーキを食べ、ゲームを行い、全員に行き渡るよう景品が用意され、合唱、職員によるハンドベルが行われ、楽しいひと時を過ごされていた。

(下條様)自身が写っている写真を見て、ケーキは美味しかったし、楽しかったと笑顔で話される。

(木崎介護副主任)12月に入り本体施設では、インフルエンザが蔓延していましたが、サテライトは幸なことに羅漢者はゼロ人で経過できている。

(郷六様) ・ とんとん相撲は自身も夏祭りの際に段ボールで160cmの大きな紙相撲を作り対戦してもらい大変盛りあがった経験がある為参考にして頂きたいと意見ある。
・現在面会の決まりはどうなっているのかと質問あり、予約制である事説明する。
・先週、町会役員と町内の中学生を連れて介護施設へ見学に行き、実際に利用さまと接してもらった。これからは、職員の確保が死活問題となっている。市内の学生に積極的に介護の仕事に触れてもらわないと職員確保は難しいと意見ある。

(木崎副主任) 今年度は函館商業高校の生徒さんをインターシップで受け入れ実習体験を行ってもらった。来月サテライトで受け入れた学生の課題発表に行き、学校との交流をインターシップ受け入れる事で百楽園として取り組んでいる。

(郷六様) そのような学生は結果的に介護の職種に就職するのかと質問あり。

(木崎副主任) 私の方で対応した時に1年生だったが、感じが良く卒業した際は百楽園への就職を考えて欲しい事伝えたと、ぜひ就職したいと返答あった。まずは一人からでも次に繋げていければ良いと考えている。

(加賀谷様) 11月から初任者研修で7名の社会人を指導しているが、全く介護の仕事に就いた事のない方ばかりで、老人ホームのレクリエーションはどんなイメージか質問すると楽しく遊んでいるイメージと返答ある。先程の風船バレーでも有った様に出なかった声が出たり、上がらなかった腕が上がったりと治療の一環でもあり、心底職員方が利用者様を楽しませたいと言う気持ちで行っていると言う事を授業で説明したばかりだった為とても参考になったと話される。

(松野様) 自身もデイサービスへ勤めていたことがあり、トントン相撲を行った事があるが、クオリティの高さにびっくりした。老人にとって相撲の力は刺激になり凄いなと感じた。

3 特養における機能訓練指導員の役割と業務について

報告者 山崎OT スライドを使用動画も交えて報告する。

(郷六様) 先日自身の町内会の老人クラブの新年会に出席した際誤嚥のリスクはあったが、手土産に団子を持参した。大好評で大変喜ばれたが、誤嚥しないで摂取する計報を教えて欲しい。又救命方法も知りたい。

(山崎OT) 基本百楽園では餅や団子は禁止されているが、摂取するなら、一口を小さくし良く噛んで摂取して頂くと思われずらくなくとも思われます。しっかり飲み込んだのを確認してから、次を摂取して頂く事で誤嚥予防できる。救命方法はハイムリック法があるが餅類は喉にくっつき取れにくい為摂取方法を気を付けて頂きたい。

(木崎副主任)サテライトでは山崎OT より助言をもらい、生活リハビリを行っている。例えば、食事の際、居室から食事席までの手引き歩行、散歩がてらセミパブリックスペースへの歩行、立ち上がり訓練等を行い下肢筋力の維持に努めているが、リハビリがメインではなく、生活の一部とし楽しんで行って頂きたい。

4 その他 なし

5 次回開催日

令和7年3月13日（木）16：00～開催予定

以上